伊藤忠商事および Afri Venture 社との連携協力覚書の締結

2019年8月30日

国際協力機構(JICA)は、8月29日、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルにて、伊藤忠商事および Afri Venture 社 1 と SDGs の達成に向けた連携協力の覚書を締結しました。署名式には JICA の加藤理事および伊藤忠商事の大谷執行役員が出席しました。

今回の覚書の締結により、JICA、伊藤忠商事、Afri Venture 社間で、市場志向型農業振興(SHEP²)に関する知見や栽培技術、農産物需給情報の共有が促進されます。また、小規模農家に対する SHEP を効果的に活用した農業技術支援を通じて、ビジネスとしての農業の推進と農家の生計向上への貢献が期待されます。

SHEPは、「作ってから売る」から「売るために作る」へ、小規模農家の意識変革と行動変容をもたらす市場志向型農業実践のための農業普及手法です。この手法を活用した農業普及サービスは、小規模農家の営農意欲と自立性を高めながら、小規模農家の生産技術とマーケティングカの向上に寄与します。



署名式の様子

JICA はアフリカ各国の政府関係者、他ドナー機関、NGO 及び民間企業とのパートナーシップの強化を通じて、SHEP を活用した 100 万人の小規模農家に対する支援の提供と農家の生活の向上を目指します。

¹ 創業 150 年の歴史を持つ、ケワラムチャンライ グループの 1 企業。アフリカでは ナイジェリア、南アフリカ、ベナン、ガーナ他 10 か国に拠点を持ち、農業以外にも 運輸、医薬品、食品等のビジネスを手掛け、三菱自動車やブリジストンタイヤの大 手販売代理店であり、CSR にも力を入れている。伊藤忠商事の取引先。

² SHEP: Smallholder Horticulture Empowerment & Promotion の略